



すっかり秋めいて参りましたが、保護者・区民の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。4月から9月までの年度前半が終わり、後半に入りました。前半は、追い込み漁や野菜の植え付けなど、ご協力いただき感謝致します。後半もいろいろな授業でご協力をいただくことになるとと思いますので、よろしくお願い致します。

読み聞かせ 楽しみました

9月18日(金) 奥小学校と本校の子ども達が、沖縄市で活動している「コントス」による読み聞かせを楽しみました。

「指人形劇」「手品」「エプロンシアター」「パネルシアター」「一人語り」など、幅広い内容で、あっという間に時間が過ぎました。

中には牛乳パックで作ったカラスの親子をユーモラスに表現した劇もあり、子ども達も楽しく過ごしました。コントスの皆さん、楽しい時間と豊かな表現力ありがとうございました。



カチャーシーの検証授業

9月18日(金)と25日(金)の2回に渡って、仲宗根朝子先生(琉大4年生)が、「カチャーシーの魅力伝えよう」という主題で検証授業を行いました。指導教官の小川由美先生が指導されている学科の学生8名も授業参観をしました。

「カチャーシーはたくさんの人で踊るとなぜ楽しいのか?」「なぜ沖縄の人は早引きを聴くとカチャーシーを踊りたくなるのか?」などウチナンチューのアイデンティティに迫る内容に子ども達も一生懸命に先生の質問に答えていました。

授業の中で、全員でカチャーシーを踊りました。自然に体が動く様子に、「やっぱりウチナンチューだな～」と思いました。



朝子先生の踊りを見る子ども達 先生と一緒にカチャーシー



2回目の授業の様子

ウッシーと学生

食育について学習しました

9月24日(木)、講師に友利由希先生(ロクト会)をお招きし、北国小と佐手小の合同による「食育の学習」を開催しました。

食べ物で体が作られることから、好き嫌いせず、何でも食べるようにすることや睡眠時間の大切さなどを学びました。子ども達から「朝食が午前中の学力や体力にも影響することを知って、朝食をきちんと食べたい」という感想がありました。



由希先生↑ 集中している→



琉大生の皆さんと集合写真

琉球芸能を鑑賞

9月23日(水)の午後、沖縄市にある「アシビナー」で催された県芸大生による「途上の会」の発表会を鑑賞しました。その中には、運動会で地謡を担当して下さった「仲宗根朝儀」さん(写真左2列目左端:院生)の姿もありました。かぎやで風で幕開けをした後は、組踊「執心鐘入り」、古典女踊、二才踊、創作「途上」など、多彩な舞台が繰り広げられました。子ども達にとって、琉球芸能を知るとてもいい機会だったと思います。



村陸上競技大会 お疲れ様

9月20日(日)に開催された村陸上競技大会には、村の老若男女が集い、日頃鍛えた技を競いあいました。子ども達のリレーは、第1走者が浦崎未亜ちゃん(未就学児)、第2走者2年生浦崎斉磨君、第3走者3年生玉村美華さん、第4走者4年生多和田菜々美さん、第5走者5年生田原日和さん(田原先生の娘さん)、第6走者6年生多和田大和君という組み合わせで頑張りました。最後まであきらめず、一生懸命走っている子ども達の姿に大きな声援が送られていました。参加、応援、お疲れ様でした。

